

芝高 SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール新潟県立新発田高等学校

新潟県立新発田高等学校
平成26年9月9日
第9号その1

9月に入りⅡ期がスタートしました。7月後半から8月にかけてははちきれんばかりにSSH関係の活動・行事で溢れていましたので、いつもの2倍の紙面で主だったものを報告します。



2年理数科マレーシア研修事前研修

7月23日(水)に2年理数科の生徒はマレーシア研修事前研修として新潟県立植物園で熱帯植物について学びました。野外の「花と遺跡のふるさと公園」で新潟の植物についても説明を聞きました。



県立植物園での研修で熱帯植物を学ぶことができたので、有意義な時間だったと思います。熱帯の植物の特性や、固有種と環境の相関などを丁寧に説明していただき、より理解を深めることができました。また、私達の質問にも答えてくださったので、抱いていた疑問が解決できました。マレーシアについて知るためのよい機会だったと思います。

2年1組 須貝 惲乃

1年理数科地学巡検

7月23日(水)に1年理数科の生徒は新潟大学周辺で地学巡検に参加し、「砂丘と平野の自然環境」について学びました。



地学巡検では私達の住むこの地について学びました。新潟はもともと沼地で、それを解消するため放水路を作ることになり、新川と西川を合流させる際、最終的に「立体交差」という案を出したことが、自分では思いつかないすごいことだと思いました。私も今後たくさんのことを学びながら、みんなが納得できる案をだせる人になりたいです。

1年1組 松澤 春香

全国 SSH 生徒研究発表会

8月6・7日に横浜で実施された全国 SSH 生徒研究発表会で本校の生徒が発表を行いました。

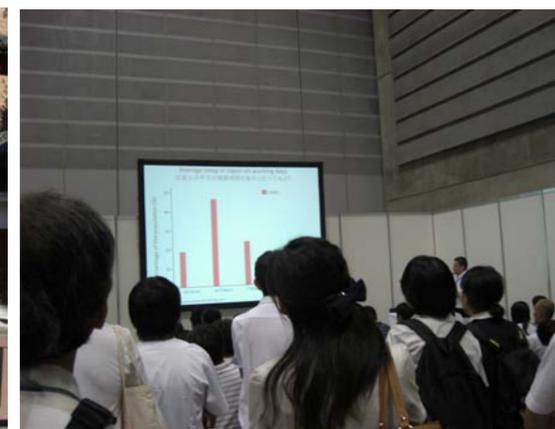


今回の研究発表には日本のみならず、世界中から200以上の高校が参加した。そしてそこに参加した者は皆「高校生」ではなく、「未来の科学者」たちであり、中には本物の科学者も何人もいた。そんな彼らを見て、私は自分の未熟さを痛感するとともに、科学の面白さを再認識できた。新発田高校からも、もっと多くの「未来の科学者」が現れてほしいと願う。

3年2組 高橋 拓巳

関東サイエンスツアー

8月5～7日にかけて1年生理数科全員と普通科25人の生徒が関東サイエンスツアーに出かけました。主な研修先は東京大学、国立科学博物館、日本科学未来館そして全国 SSH 生徒研究発表会です。



関東サイエンスツアーを通じ、様々なことを学びました。そのひとつは横浜で行われた SSH の生徒発表会です。学年は違えども、私たちと同じ高校生が、一つのテーマを一から研究し、それを論じる。その姿を見て、私は発表者の意欲や、様々な可能性を考慮した上での研究内容に脱帽しました。また、その発表を熱心に聴き、積極的に質問する高校生たちの態度にも考えさせられました。もうひとつ印象に残った研修先をあげると、東京大学です。学校とは思えない外観と緑の多さに感動しました。その後の東大生との懇談会も大変貴重な経験になりました。嫌いな勉強と向き合う方法を、先生とは違った視点で教えてくれたので、とても親近感を覚えました。このアドバイスをもとに勉強を頑張ろうと思います。

1年1組 増田 史

関東サイエンスツアーの続き

日本科学未来館では、薬の調合や病気の予兆を探るもの、遺伝子の話などが医療分野で印象に残りました。また、宇宙から見た地球の様子から地球環境に関することを発見できることを知りました。将来は社会に役立つ仕事をしたいと思っている私の進路にも、科学技術が深くつながっているとしました。ソニーや三菱の施設では、その会社の技術を生かして作られた展示物がたくさんあり、いろいろな体験ができてとても楽しく過ごしました。このように今回の研修では、様々な科学技術を社会で生かすことができること、技術を発達させたり、開発するには人々の協力が大切なのだという点を改めて感じ取ることができました。また、3日間のツアーでクラスの違う友達と交流することができたのも、とてもよかったです。

1年2組 金澤 美里

敬和学園大学英语講座

8月7・8日と2日に渡り2年理科の生徒が敬和学園大学で英語講座を受けました。これはマレーシア研修事前研修として自己紹介から始まる英会話を練習したり、熱帯雨林について英語で学んだり、SS探究の研究内容を英語で発表する練習をすることを目的として実施されました。



敬和学園大学での英語講座では普段の英語授業であまり学習することのできない日常で使える会話やコミュニケーションの方法を学ぶことができてよかった。またマレーシアで行う発表の練習では大学の先生方からアドバイスをもらうことができ参考になったので、本番の発表に向けて生かしていきたいと思う。

2年1組 羽田 竜平

ESD 講座・自然科学部研修会

8月21日に新潟大学理学部自然環境科学科で自然科学部と1年希望者の生徒がESD講座に参加しました。また、同日の夕方から22日にかけて自然科学部の生徒が胎内自然天文館と三川鉱山跡・赤谷鉱山跡近辺で研修会を行いました。この研修会は生徒の研究心の向上を図るために今年度初めて行い、ESD講座は大学講師による講義や実験をとおして大学での研究の一端を体験させるという目的で実施されました。



私は自然科学部研修会の中でも特に2日目の三川鉱山・赤谷鉱山跡での鉱物採取が印象に残っています。自分自身、鉱物採取は初めてだったのでとても楽しみにしていました。採取場所への移動は予想以上にハードで、特に三川鉱山跡への道は過酷でした。しかし、鉱物採取は思っていたよりもとても楽しかったです。自分にとって実りの多い研修となりとてもよかったです。

1年1組 野澤 晋作 (数学班)

自然科学部研修会に参加して、1日目のESD講座ではやはり自分の好きな化学の実験が1番楽しかった。失敗しながらも見本と同じような結果を出すことができ、充実した実験となりました。2日目の鉱物採取では道なき道を進むため迷うこともありましたが、皆で協力し合いながら採取場までたどりつくことができました。鉱石を砕き結晶がでたときは言葉では表せない様な気持ちになりました。またこのような機会があれば参加したいです。

1年1組 松澤 春香 (化学班)

今回の研修会では様々なジャンルの勉強をし、たくさんの知識を得ることができました。中でも特に印象に残ったのが星空観測会です。星空観測会は胎内にある天文台で行いました。そこには口径60cmの巨大な望遠鏡があり、それを覗くと様々な星の形が鮮明に見えます。初めての経験だったのですごく感動しました。このような機会をこれからも設けて欲しいと思います。

2年2組 福田 勇太 (生物班)

芝高SSH 当面の予定

10月

- 7日(火)～11日(土) 海外 [マレーシア・韓国] 研修 (2年理科)
- 8日(水) 星空観測会 (1年理科)
- 10日(金) 福島潟実習 (1年理科)
- 未来の俊傑プラン事業所訪問 (1年普通科)

11月

- 8日(土) 新潟県高等学校自然科学系クラブ活動報告研究発表会 (自然科学部)
- 13日(木) 未来の俊傑プラン分野別発表会 (1年理科・普通科)

○芝高メールアドレス
school@shibata-h.nein.ed.jp
○芝高ホームページ URL
http://www.shibata-h.nein.ed.jp/